



あすはな
こども明日花project
News Letter

第29号



新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

昨年も国内では災害、海外では各地で紛争が続き、困難や孤立そして緊張と分断など、大きな不安を抱えています。色々な立場の人たちが支援の手を差し伸べ、課題解決に向けて取り組まれていることに心から敬意を表したいと思います。

2016年7月に活動開始した「こども明日花プロジェクト」は今年9年目を迎えます。活動当初、小学1年生を見て「10年後はどうなっているかね」と話していましたが、あっという間です。コロナ禍を経て、最近の物価高はひとり親家庭などの家計を直撃し、生活はますます厳しくなり、子どもたちの日々の生活や進路などにも影響しそうです。こども明日花プロジェクトではこども食堂や、ひとり親家庭への「食」の応援として「みんなにエール! 弁当」や「ごちそうさまプロジェクト」に取り組んでいます。今年も子どもたちが地域の皆さんに支えられ、温かい心のこもった食事と心と身体をいっぱいにするよう、がんばっていきたいと考えています。引き続き、皆様の御理解と御支援をよろしくお願いいたします。

児玉頼幸



山口こども応援ミーティング2024

10月6日、小郡地域交流センターにてこどもまんなかフォーラム「こどもまんなか社会の実現を目指して」を開催しました。まず、社会福祉士・公認心理師の弦田八重子さんから子どもたちを取り巻く環境や子どもの貧困の現状について問題提起があり、参加者全員が今の子どもたちが置かれている状況に対する理解を深めました。続いて、地域で活動する「地域食堂ぷらさーる」の佐々木久恵さんと「小さなキッチンキートス」の楠恭子さんより、食堂を通じた子どもたちとの交流や、食事だけでなく心の拠り所を提供する活動の事例が紹介されました。

基調講演では社会活動家で全国こども食堂支援センター・むすびえ理事長の湯浅誠さんをお招きし、“「こどもまんなか社会」の実現に向けて私たちにできること”をテーマにお話ししていただきました。居場所は本人がつくるものであり施設概念ではないことや、子どもたちにとっての「居場所」の重要性について語られました。

全国からの参加者を迎えての開催となり、子どもたちが安心して成長できる社会を築くため、私たち一人ひとりが果たすべき役割について考える貴重な機会となりました。



令和6年9月から12月の活動



カレーライス150食提供 @山口松風館高校文化祭

昨年に引き続き、今年も山口松風館高校の文化祭で手作りカレーを提供しました。ボランティアさんの協力で前日から材料の下ごしらえをし、当日朝に仕上げました。会場では長蛇の列が！PTAの方と一緒に手際よく配膳し、あっという間になりました。「おかわりありますか？」と聞いてくれる学生さんもいて大変好評でした。



明日花職場体験ツアー

ユニクロを運営する山口が生んだ世界的企業(株)ファースト・リテイリング様のご厚意により、本社を見学する職場体験ツアーを開催しました。カスタマーセンターで模擬電話対応をしたり、社員食堂で昼食をとったり、体育館でレクリエーションをしたり、親子で貴重な体験をすることができました。帰りのアンケートでは、将来の夢を書くお子さんもいて、よい刺激になったようでした。



サンタのケーキ便 2024

ひとり親家庭の皆さんを応援するため「サンタのケーキ便」を実施しました。5年目となる今年は、皆様のご協力により合計300個のケーキを無事に各ご家庭にお渡しできました。受け取られた方からは、「子どもたちの笑顔が見れて、素敵な時間を過ごせました。」などの嬉しいメッセージが届いています。

昨年と同様にクラウドファンディングにも取り組み、44の企業・団体、個人の方からのご協力により、無事、目標額を達成することができました。ご寄付いただいた皆様、誠にありがとうございました。



NTT西日本ソフトテニス教室

10月26日に維新公園テニスコートにてNTT山口支店様主催のソフトテニス教室に協力しました。市内小中学校に呼びかけ、未経験者や中学校ソフトテニス部など約50人が参加しました。NTTの選手の方から、優しく楽しく指導していただき初めてテニスをする子どもたちは、緊張しながらもサーブやレシーブなどができるようになっていました。練習後は調理ボランティアさんが作ったカレーライスをみんなで一緒にいただきました。



さくらさく学習会

それぞれの苦手に合わせて教材を活用して、学習に取り組む子や、学校の勉強内容を復習する子、受験勉強をする子など、みんな集中して取り組むことができます。学習後には、ご寄付の食材で作られた旬を感じられるご飯をいただき、交流するあたたかい空間を共に過ごせています。



なのはなクラブ

お誕生日会に加え、ハロウィンパーティーやクリスマス会といった季節のイベントも楽しみました。寒くなってきてから屋内で過ごすことが増え、ご寄付でいただいた本や漫画を真剣な顔で読んでいる子どもたちの姿が増えてきました。またボードゲームを囲む輪もどんどん大きくなり、部屋の中にいる全員が同じゲームを楽しんでいる様子も見られます。



501再発見！秋の榎野川ウォーク

11月23日に行われたイベントにこども明日花プロジェクトのキッチンカーで出店しました。これは、(株)味の素様から提供されたフードロス対策商品を販売し、その売り上げをこども食堂の活動費にする「アジパンダ食堂」という取り組みです。参加者の皆さんがウォーキング後に立ち寄れる休憩スポットとして、グリルチキンサンドとチョコレートケーキを提供しました。

イベントの運営には高校生ボランティアが協力してくれ、準備や接客で大活躍！会場全体を明るく盛り上げてくれました。



年越しパントリー＆おせち配付

12月30日になのはなハウスにて、おせち料理＆年末パントリーを開催しました。今年も(株)誠和様（山口市小郡）よりおせち料理50セットをご寄付いただき、そのほかに地域の方からご寄付いただいた新鮮なキャベツやミカンなどを合わせて用意し、ひとり親家庭50世帯にお渡ししました。おせちや新鮮な野菜などを見て皆さんとても喜んでおられました。(株)誠和様、誠にありがとうございました。



テーマ募金

こども明日花プロジェクトは今年も「赤い羽根テーマ募金」に取り組んでいます。

令和7年1月から3月まで募金を受け付けています。ご寄付いただいた募金は、全額こども明日花プロジェクトの活動に使われます。ご協力よろしくお願いいたします。

また、赤い羽根共同募金は「税制上の優遇措置」があり、法人の「法人税」は全額損金算入され、個人は確定申告により「所得税」「個人住民税」所得控除や税額控除の対象になります。詳しくは同封のチラシをご覧ください。



応援方法

ここまでニュースレターをお読みいただきありがとうございます。こちらの記事では、それぞれの活動の応援方法を紹介いたします。私たちの活動は、皆様のご寄付で成り立っているものが多いです。

事業を継続していくために、皆様のご支援をお待ちしています。

★Amazonほしいものリストから応援する

現在、Amazonほしいものリストに、お菓子や食材など色々掲載しています。ご支援をお待ちしています。

★寄付により活動を支援する

ご寄付による応援も大変力になります。事業をさらに良いものにするためにも、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



Amazon
ほしいものリスト



ご寄付は
こちらから



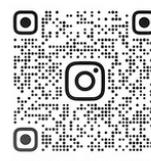
Instagramもご覧ください

Instagramでは、さくさく学習会やなのはなクラブの普段の様子や、ハロウィン、クリスマス会といった季節の行事の様子などを発信しています。Instagramからボランティアに応募してくださる方も少しずつ増えていて、大変嬉しいです。

その他、Facebookでも活動についての発信をしています。右のQRコードからぜひご覧ください。フォローや投稿のシェアもお待ちしています。



Instagram



KODOMOASUHANA

Facebook



発行元

こども明日花プロジェクト（認定 NPO 法人 山口せわやきネットワーク）

〒753-0054 山口市富田原町 4-45 なのはなハウス

TEL：070-7562-1187

ホームページ：https://asuhana.org/

FAX：083-901-1165

メール：info@asuhana.org



子供の未来応援国民運動